

2018年（第4期）
CSAJ スタートアップ支援事業
実施報告



2018年1月～12月

CSAJ スタートアップファンド投資事業有限責任組合
無限責任組合員 一般社団法人コンピュータソフトウェア協会

目次

1.はじめに	4
2.CSAJ スタートアップ支援事業の概要と目的	5
3.実施体制	6
(1)実施体制図	6
(2)CSAJ スタートアップファンド投資事業有限責任組合	6
(3)運営委員会	7
(4)投資委員会	8
(5)諮問委員会	8
4.スタートアップ企業の支援実施概要	9
(1)全体スケジュール	9
(2)スタートアップ企業の募集	9
(3)事前審査、ヒアリング	12
(4)投資委員会にて決定した支援先	12
5.スタートアップ企業に提供した具体的な支援プログラム	13
(1)プロモーション活動支援	13
(2)先輩起業家等による定期セミナーの開催	14
(3)メンター陣による支援	15
(4)契約書等のひながた等の提供	15
(5)相談窓口の設置	15
(6)ワーキングスペース・商談スペースの無償提供	15

(7)レンタルサーバの提供および技術支援	16
(8)バーチャルオフィスの紹介	17
(9)製品発表の場の提供.....	17
(10)CSAJ 準会員に登録、CSAJ の各活動を紹介.....	18
6.中間発表会（CEATEC JAPAN 2018）の開催	19
7.最終発表会（Demo Day 4th）の開催.....	19
(1)開催概要	20
(2)登壇・出展した企業 10 社のご紹介	21
8.総括	23
資料 1 CSAJ スタートアップ支援事業の案内(2018 年募集要項)	24
資料 2 CSAJ スタートアップ支援エントリーシート	28

1.はじめに

CSAJ スタートアップ支援事業は、2015 年度から「起業家が起業家を育てる好循環」を創り、その中から『世界を変えるような革新的なソフトウェア』を生み出すことを目標とし、この趣旨に賛同する企業・個人が志を一つにして「CSAJ スタートアップファンド投資事業有限責任組合（略称：CSAJ ファンド）」を設置し、始めた事業である。投資実績も 2015 年度は 5 件、約 24 百万円を出資したが、2016 年度は 8 件、約 53 百万円、2017 年度は 6 件、約 46 百万円、2018 年度は 3 件、約 16 百万円の併せて累計 22 件、約 139 百万円となったが、本事業も 4 年目を終え節目を迎えている。

これまで当組合は、革新的なソフトウェアとして、政府が進める第 4 次産業革命及び Connected Industries に貢献するような製品、サービスを生み出すソフトウェア（IoT、ビッグデータ、AI、データ連携など）の事業化を考えている企業など、新規案件を対象に投資してきたが、これからはその成果を見守り、当組合としても彼らと今後様々な経営課題と一緒に取り組んでいくことが重要になるだろう。その意味で、私を含めメンターの皆様の今後の役割はますます重要になるでしょう。まさに、米国に根付いている起業家が起業家を育てる好循環を本格的に実践するフェーズに入ったと思っております。

また、本事業は当初から 7 年間と期限（2021 年 12 月末）が決められた事業であり、最大でも 10 年以内（2024 年 12 月末）に終了する事業である。そのため、組合として限られた時間で残された資金を最大限有効に活用する観点から、新規案件のみならず、2018 年度は初めて既存の投資案件の内、成長を加速し出口を目指せそうな案件にもまとまった金額を投資することを決定した。今後も成長軌道にのり、その成長をさらに加速できる既存案件があれば優先して投資していくことにしている。

来年度は、新規及び既存案件含めて当組合として投資する最終年度となるが、これまでの当組合の取組が我が国ソフトウェア業界の活性化及び発展の一助になることを祈念している

一般社団法人コンピュータソフトウェア協会
CSAJ スタートアップ支援事業 運営委員会
委員長 和田 成史

2.CSAJ スタートアップ支援事業の概要と目的

(1)起業家が起業家を育てる仕組み

ベンチャー企業は経済を活性化させる重要な役割を担っている。それは米国の IT 系ベンチャー企業が米国経済を牽引している現状をみれば、疑問の余地はないだろう。シリコンバレーでは年間平均 1 万 7300 社が起業し、1 万 2,800 社が廃業している（このデータの出所は、“Silicon Valley Index 2012”で、数字は 1995 年から 2010 年の平均値）。もちろん、この起業数と廃業数の差、4,500 社がすべて成功して大企業に成長するわけではない。半ば死んだような状態で存在し続けるゾンビ状態になるベンチャー企業も少なくない。大企業に買収されるか、新規株式公開（IPO）してエグジットに成功する企業は、この 4,500 社の一部でしかない。しかし、その中には時価総額数十兆円の Google や Facebook が含まれている。

重要なことは、この膨大なチャレンジがあるからイノベーションが生まれ、世界を変えるソフトウェアが生まれてくるという点にある。もちろん、単純にチャレンジの数を増やせばよいというものではない。抜きん出た才能をもった人材を発掘し、起業を支援する仕組みが必要である。

米国にはスタートアップ・アクセラレータと呼ばれる組織がいくつも存在する。2005 年にわずか数万ドルで設立されたシリコンバレーの Y Combinator LLC もその一つで、オンラインストレージ・サービスの Dropboxなどを育て上げ、2010 年までに投資したベンチャー企業の評価額は数十億ドルになっている。スタートアップ・アクセラレータは、シード期のベンチャー企業に投資するだけでなく、起業家を教育・訓練する仕組みを持っており、起業経験者が起業家を育てるという好循環エコシステムの一部になっている。日本にもこうしたシード期のベンチャー企業に投資を行い、起業家を育てる仕組みが必要なのではないだろうか。

(2)ソフトウェアで世界に挑む –ソフトウェア分野におけるスタートアップを支援

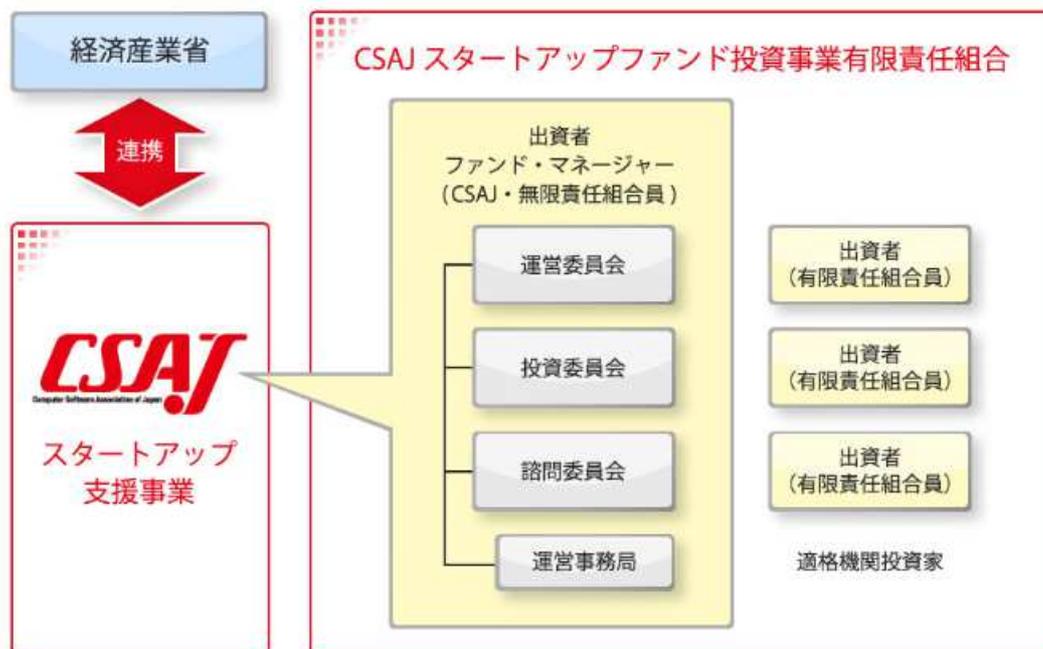
そこでCSAJでは、シリコンバレーのような「起業家が起業家を育てる好循環」を創り出し、そこから『世界を変える革新的なソフトウェア』を生み出すことを目的とし、ソフトウェアを中核とした技術系スタートアップを公募、選定し、出資を行うとともに、CSAJ会員企業の経営者等による経営指導、メンタリング、教育・訓練等を行う「CSAJスタートアップ支援事業」を2015年6月よりスタートした。

IT分野では、非IT分野と比べて、起業の必要資金が少なく事業化が容易だと言われている。特にソフトウェアのような知識集約型産業では、もっと多くのベンチャー企業が生まれも不思議ではない。そうしたチャレンジが増えることによって、世界を変えるイノベーションが生まれる可能性が高まることが期待できる。そこで、日本のソフトウェア産業の業界団体として30年の歴史を刻むCSAJは、そのポテンシャルを活かして、世界に挑むことのできる優れた才能を発掘し、ソフトウェア産業の次の30年をリードする新しい企業を育てる事業「CSAJスタートアップ支援事業」を開始した。

3.実施体制

CSAJスタートアップ支援事業は、以下の体制で実施した。

(1)実施体制図



(2)CSAJ スタートアップファンド投資事業有限責任組合

支援対象のスタートアップ企業に出資するため、2015年6月15日に組成した「CSAJスタートアップファンド投資事業有限責任組合(以下、「CSAJファンドという」)」においては、CSAJが無限責任組合員(以下「GP」という)の役割を担い、CSAJ内に「運営委員会」「投資委員会」「諮問委員会」をそれぞれ設置した。CSAJスタートアップファンド投資事業有限責任組合の概要は以下の通り。

ファンド名称	CSAJスタートアップファンド投資事業有限責任組合 (略称：CSAJファンド)
無限責任組合員(GP)	一般社団法人コンピュータソフトウェア協会
出資規模	2億8,500万円
組成日	2015年6月15日
存続期間	7年を想定
組成組合員	一般社団法人コンピュータソフトウェア協会(GP) 株式会社豆蔵ホールディングス 株式会社フォーラムエイト さくらインターネット株式会社 フリービットインベストメント株式会社 サイボウズ株式会社 株式会社コーエーテクモキャピタル キャピタル・パートナーズ証券株式会社(適格機関投資家) 株式会社コスモ・コンピューティングシステム 株式会社大塚商会 IOTスタートアップ株式会社 前川 徹 株式会社アイビス・キャピタル・パートナーズ

(3)運営委員会

CSAJ内に設置した「運営委員会」は、本事業の基本的な方針の決定、事業の運営管理、支援するスタートアップ企業の選定等を行った。運営委員会のメンバーは以下の通り。

和田 成史(委員長)	株式会社オービックビジネスコンサルタント 代表取締役社長/CSAJ名誉会長
荻原 紀男	株式会社豆蔵ホールディングス 代表取締役会長/CSAJ会長
青野 慶久	サイボウズ株式会社 代表取締役社長/CSAJ副会長
伊藤 裕二	株式会社フォーラムエイト 代表取締役社長/CSAJ副会長
襟川 恵子	株式会社コーエーテクモホールディングス 代表取締役会長/CSAJ名誉顧問
田中 邦裕	さくらインターネット株式会社 代表取締役社長/CSAJ副会長
清水 高	フリービット株式会社 取締役副社長
高間 徹	
平野 高志	ブレイクモア法律事務所 弁護士/CSAJフェロー
牛嶋 将二	ブレイクモア法律事務所 弁護士 (2018年3月まで)
黒住 哲理	ブレイクモア法律事務所 弁護士 (2018年5月から)
湯川 抗	昭和女子大学 グローバルビジネス学部 ビジネスデザイン学科 教授
日野 和麻呂	株式会社オービックビジネスコンサルタント 開発部 部長
善方 正義	EY新日本有限責任監査法人 公認会計士
前川 徹	東京通信大学 教授/国際大学GLOCOM 所長/CSAJフェロー
笹岡 賢二郎	CSAJ専務理事

2018年は、計4回の委員会を開催し、主に以下の内容を検討した。

<委員会の開催>

第18回	2018年03月14日
第19回	2018年05月16日 (臨時開催)
第20回	2018年09月12日
第21回	2018年11月27日

<検討事項>

1)2018年度CSAJスタートアップ支援事業について

- ・2018年のスタートアップ支援事業の実施概要について
- ・起業家の応募状況報告
- ・起業家向け支援プログラムについて
- ・中間発表会(CEATEC JAPAN)について
- ・最終発表会(Demo Day)について

2)CSAJスタートアップファンド投資事業有限責任組合(略称:CSAJファンド)について

- ・第4期CSAJファンド収支予算(案)について
- ・第4期CSAJファンドの投資結果について
- ・第5期CSAJファンドの年間計画(案)および予算(案)について
- ・第5回キャピタルコールの実施について

(4)投資委員会

CSAJ内に設置した「投資委員会」では、応募されたスタートアップ企業から最終的な投資候補者を選定し、CSAJスタートアップファンド投資事業有限責任組合に推薦した。投資委員会のメンバーは以下の通り。

荻原 紀男(委員長)	株式会社豆蔵ホールディングス 代表取締役会長/CSAJ会長
和田 成史	株式会社オービックビジネスコンサルタント 代表取締役社長/CSAJ名誉会長
青野 慶久	サイボウズ株式会社 代表取締役社長/CSAJ副会長
伊藤 裕二	株式会社フォーラムエイト 代表取締役社長/CSAJ副会長
田中 邦裕	さくらインターネット株式会社 代表取締役社長/CSAJ副会長
清水 高	フリービット株式会社 取締役副社長
前川 徹	東京通信大学 教授/国際大学GLOCOM 所長/CSAJフェロー
笹岡 賢二郎	CSAJ専務理事

アドバイザー

松原 健二	株式会社セガネットワークス 取締役
-------	-------------------

※必要に応じて、アドバイザーや法務関係の専門家にも参加を依頼した。

2018年は、5回の委員会(臨時開催含む)を開催し、投資候補を選定が行われ、2018年に投資を決定した企業は3社となった。詳細は後述の通り。

<委員会の開催>

第10回	2018年01月18日 (臨時開催)
第11回	2018年02月23日
第12回	2018年03月14日 (臨時開催・運営委員会)
第13回	2018年08月30日
第14回	2018年11月27日 (臨時開催・運営委員会)

(5)諮問委員会

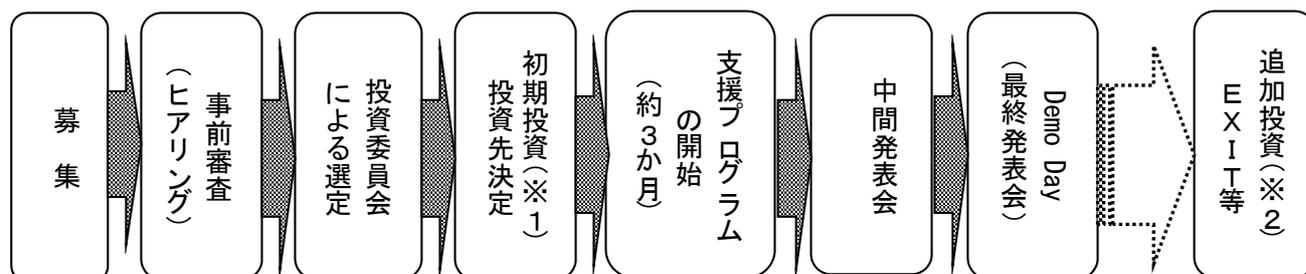
CSAJ内に設置した「諮問委員会」では、CSAJスタートアップファンド投資事業有限責任組合契約に基づく取引等に関し、無限責任組合員等に意見を求められた場合など、必要に応じて対応した。諮問委員会のメンバーは以下の通り。

水谷 学	ピー・シー・エー株式会社 取締役相談役/CSAJ筆頭副会長
筒井 豊春	キャピタル・パートナーズ証券株式会社 代表取締役社長 兼 CEO

4.スタートアップ企業の支援実施概要

「本気で日本のITベンチャーを育てる」をモットーに、CSAJ スタートアップ支援事業では、まずはスタートアップ支援を希望する企業の募集を行い、運営委員会および投資委員会で支援候補を選定し、最終的に投資委員会で投資候補として採択されたスタートアップ企業に対し、次のような支援プログラムを約3ヶ月提供し、その後、投資家に向けた発表会を実施し更なる成長を支援した。

<募集から投資までの流れ>



<CSAJ ファンドからの投資>

- ※1 シード期の初期投資 300万円～1000万円程度（取得株式：5～10%を想定）
- ※2 成長の期待できる企業への追加投資 1,000万円～5,000万円程度（取得株式比率は相談）

(1)全体スケジュール

2018年のCSAJ スタートアップ支援事業は、以下のスケジュールで実施した。

	2018 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2019 1月
運営委員会			●(3/14)				●(7/11) 予備日		●(9/12)		●(11/27)		
投資委員会		●(2/23)						●(8/30)					
組合員集会			●(3/14)										
起業家募集 (一次・二次)			募集期間: 4/1～7/31							募集期間: 10/1～1/31			
キャピタルコール	●												
定期セミナー			定期セミナー、中間発表会、最終発表会は、年1回のサイクルで開催し、二次募集で採択された企業は、翌年度の一次募集の採択企業と一緒に発表						(9/4～11/27 火曜日、6回程度開催)				
中間発表会										●			
最終発表会												●	
CSAJファンド 決算報告	▲(第4四半期)		▲(第1四半期)			▲(第2四半期)			▲(第3四半期)				
		▲第3期後期			▲第4期前期								
		▲第3期決算報告											

(2)スタートアップ企業の募集

CSAJ ファンド4期目となる2018年のスタートアップ企業の募集は4月より行った。

募集にあたっては、CSAJ の会員企業等への周知のほか、ベンチャーキャピタル関係者等への個別ア

アプローチを行うほか、独立行政法人情報処理推進機構（以下「IPA」という。）および一般社団法人未踏（以下「未踏社団」という。）の協力を得て、IPA が実施する未踏 IT 人材発掘・育成事業（未踏事業）と連携し、創業を目指すソフトウェア技術者に広くアプローチを行うことができた。

その結果、2015年6月の本事業のスタートからの累計では、以下の通り79社の応募があった。

第1期(2015年)	一次募集 (4月1日～7月31日)	15社
	二次募集 (10月1日～12月10日)	6社
第2期(2016年)	一次募集 (4月1日～7月31日)	9社
	二次募集 (10月1日～1月31日)	11社
第3期(2017年)	一次募集 (4月1日～7月31日)	10社
	二次募集 (10月1日～1月31日)	9社
第4期(2018年)	一次募集 (4月1日～7月31日)	4社
	二次募集 (10月1日～1月31日)	15社

合計 79社

公式 Web サイト <http://www.csajstartup.com/>

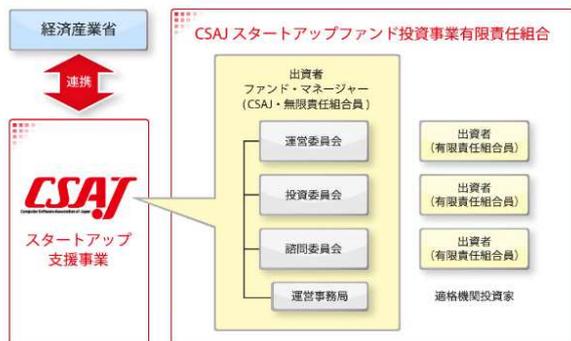
<トップページ>

The image shows a screenshot of the CSAJ Startup website. The main banner features a person climbing a staircase with steps labeled 'IDEA', 'PLAN', 'TEAM', 'BUSINESS', and 'SUCCESS'. The text on the banner reads: 'ソフトウェアで世界に挑む。そんな「スタートアップ企業」を募集します。創業・創業成功者が創業者の視点で新たなスタートアップをサポート！' Below the banner, there is a navigation menu with 'TOP', 'ABOUT', 'MENTOR', 'SUPPORT MENU', 'FOR INVESTORS', and 'エントリー'. A 'エントリー' button is highlighted. Below the banner, there is a section titled 'ソフトウェア産業の発展を目的に設立されて30年、ソフトウェア分野での起業経験者・成功者が多数在籍する一般社団法人コンピュータソフトウェア協会（CSAJ）が、「世界を変える革新的なソフトウェア」を生み出すスタートアップ企業に対して手厚い支援を提供します。起業を考えている、または、起業後に次のステップを踏み出したいベンチャー創業者は、奮ってご応募ください。'. Below this, there are two buttons: 'エントリー' and '投資家の皆様へ'. To the right, there is a smaller image showing a hand pointing at a screen with data charts. Below the main banner, there is a section titled 'で、革新的なソフトウェアを生み出すスタートアップ企業をバックアップします。'. Below this, there are two columns of information. The left column is titled '資金提供' and lists five steps: 'ステップ 01 応募', 'ステップ 02 スクリーニング（書類選考+ヒアリング）', 'ステップ 03 投資委員会による選定', 'ステップ 04 投資（CSAJスタートアップファンド）', and 'ステップ 05 各種支援の実施'. The right column is titled '充実した支援体制' and lists five items: '創業者への訓練・教育・メンタリング・各種相談等', 'メンターによる各種支援プログラム', '定期ミーティングの開催', and '各種機密提供'. Below these columns, there is a section titled '創業経験者、創業経験者の厚み' and 'ベンチャー支援の経験'. Below this, there are four items: '会員の多様性（パッケージ/クラウド/ゲーム/IDCなど）', '経営者育成事業の経験', '専門家の参加（法律、知財、ファイナンス、マーケティングなど）', and '買収の体力を持つ会員企業'. Below these, there are two items: '多くの若年層プログラマーと接触' and '産官学との強固なつながり'. On the far right, there is a vertical text: 'AIスタートアップの大きな強み、それは、ソ'.

<組織>

CSAJスタートアップの組織

米国では、多くはアップルコンピュータやマイクロソフト、最近ではAMAZONやFACEBOOKなど、ベンチャーとしてスタートアップし、大きな成長を遂げ、世界を代表する企業となる例が少なくありません。これは創業者の才能だけでなく、企業を生み育てる環境が整っていることが大きく影響しています。日本では「創業人材の不足」、「スタートアップ支援の不足」、「高成長に向けた連携・資金の不足」等が足かせとなり、多くの才能が目の目をみすに埋没してしまわうケースが数見されます。CSAJでは、スタートアップ支援事業を推進する運営委員会を設け、各種支援の企画・運営を行うとともに、スタートアップ起業家への投資を行う「CSAJスタートアップファンド投資事業有限責任組合」を別途組織し、ITベンチャーのスタートアップを促進していきます。



<メンバー陣>

 相田 成史 (委員長) (株)オービックビジネス コンサルタント 代表取締役社長 CSAJ名誉会長(初代)	 浜野 紀英 (株)日通ホールディングス 代表取締役会長 CSAJ会長	 青野 龍久 セイボロズ(株) 代表取締役社長 CSAJ副会長	 伊藤 祐二 (株)フォーラムエイト 代表取締役社長 CSAJ副会長
 田中 輝裕 まくらインターネット(株) 代表取締役社長 CSAJ副会長	 清水 高 フリービット(株) 取締役社長	 堀川 麻子 (株)コーエーテックホールディングス 代表取締役会長 CSAJ名誉顧問	 平野 高志 ブレークモア法律事務所 弁護士 CSAJフェロー
 高橋 謙 元米国ベンチャー企業 Vice President	 堀川 誠 昭和女子大学 クロノリレビジネス学部 ビジネスデザイン学科 教授	 日野和康 (株)オービックビジネス コンサルタント 顧問 部長 日本PAC(株) 取締役	 黒住 尚徳 ブレークモア法律事務所 弁護士
 藤川 謙 国慶大学GLOCOM 学長 東京経済大学(国際マネジメント学部) 学部長 教授 CSAJフェロー	 笹岡 賢二郎 (一社)コンピュータソフトウェア協会 最高顧問	さらに、約620社の会員を持つ「CSAJ」がサポート	

(3)事前審査、ヒアリング

2018年に行われたCSAJファンドのGP(CSAJ)による事前ヒアリングは、2017年の二次募集から2018年一次募集までに応募された20社を対象に行い、投資委員会に建議する14社を選定した。

- 2017年 二次募集期間 2017年10月1日～2018年1月31日
エントリー数 9社
事前ヒアリング 10社 (1社一次募集後事業方針変更のため再審査)
投資委員会建議 5社
- 2018年 一次募集期間 2018年4月1日～7月31日
エントリー数 4社
事前ヒアリング 4社
投資委員会建議 2社
- 2018年 二次募集期間 2018年10月1日～2019年1月31日
エントリー数 15社
※事前ヒアリング、投資委員会は2019年に実施

(4)投資委員会にて決定した支援先

2018年1月～12月に開催された第10回～第14回の投資委員会(臨時開催含む)では、事前審査で選定された7社から、以下の3社を新たな投資先として選定し、累計では22社への投資を行った。

(各社の詳細は後述を参照)

- ライフログテクノロジー株式会社
- 株式会社ウェブエッジ
- 株式会社toraru

※2015年より支援している19社は以下の通り。

- Bank Invoice (バンクインボイス) 株式会社
- 株式会社eBook Cloud (イーブッククラウド)
- 株式会社プレミアムアーツ
- 株式会社Manabelle (マナベル)
- 株式会社Mealthy (メルシー)
- FacePeer (フェイスピア) 株式会社
- モビルス株式会社
- ミクロマクロリンク株式会社
- tripla (トリプラ) 株式会社
- 株式会社円簿インターネットサービス
- 株式会社インサイト・プラス
- グリッドロー株式会社 (支援終了)
- 株式会社ビブリオスタイル (現: トリムマーク株式会社)
- 株式会社ウエルネスデータ
- 株式会社トレイル
- エブリセンスジャパン株式会社
- 株式会社テックフォースレボ (支援終了)
- キャップクラウド株式会社
- 株式会社パルソラ

5.スタートアップ企業に提供した具体的な支援プログラム

2018年に新たな支援先となったスタートアップ企業3社には、以下の支援プログラムを提供した。

- (1)プロモーション活動支援
- (2)先輩起業家等による定期セミナーを開催
- (3)メンター陣による支援
- (4)教育プログラムの提供（e-learning、集合研修等）
- (5)契約書等のひながた等の提供
- (6)相談窓口の設置
- (7)コミュニティサイト等の設置
- (8)ワーキングスペース・商談スペースの無償提供
- (9)レンタルサーバの提供および技術支援
- (10)バーチャルオフィスの紹介
- (11)製品発表の場の提供
 - ・中間発表会：展示会「CEATEC JAPAN 2018」での発表の場
 - ・最終発表会：投資家向け製品発表の場（Demo Day 4th）
 - ・その他（CSAJ アライアンスビジネス交流会での発表、関係団体等の委員会での発表）
- (12)CSAJ 準会員に登録、CSAJ の各活動を紹介

(1)プロモーション活動支援

新たに採択された3社のPRを含め、以下の通り実施した。

○CSAJ スタートアップ公式サイトへの採択企業のロゴ掲載

<http://www.csajstartup.com/>



○CSAJ スタートアップ支援事業採択についてのリリースを発信

- <http://www.csaj.jp/NEWS/activity/startup/20151225.html> (1社)
- <http://www.csaj.jp/NEWS/activity/startup/20160602.html> (3社)
- http://www.csaj.jp/NEWS/activity/startup/20161003_1.html (4社)

(2)先輩起業家等による定期セミナーの開催

先輩起業家による体験談等を紹介するセミナーを以下の通り定期的に開催し、終了後は、個別相談にも対応した。

■会期：平成 30 年 10 月 23 日(火)～11 月 27 日(火) 全 6 回 (8:30～10:30)

■会場：CSAJ 3F 会議室 東京都港区赤坂 1-3-6 赤坂グレースビル



<熱心に聞き入る起業家の皆さん>



<熱く語る先輩起業家の皆さん>

開催日時	プログラム・先輩起業家等登壇者
第 1 回 10 月 23 日 (火) 8:30～10:30	<ul style="list-style-type: none"> ・本プログラムの説明(オリエンテーション) ・採択企業の紹介(自己紹介)、休憩 ・先輩起業家体験談 講師：荻原紀男氏 (CSAJ 会長) 株式会社豆蔵ホールディングス 代表取締役社長
第 2 回 10 月 30 日 (火) 8:30～10:30	<ul style="list-style-type: none"> ・先輩起業家体験談 講師：和田成史氏 (CSAJ 名誉会長) 株式会社オービックビジネスコンサルタント 代表取締役社長 <ul style="list-style-type: none"> ・教育プログラム 講師：平野高志氏(CSAJ フェロー) ブレークモア法律事務所 弁護士
第 3 回 11 月 06 日 (火) 8:30～10:30	<ul style="list-style-type: none"> ・先輩起業家体験談 講師：青野慶久氏 (CSAJ 副会長) サイボウズ株式会社 代表取締役社長 講師：伊藤裕二氏 (CSAJ 副会長) 株式会社フォーラムエイト 代表取締役社長
第 4 回 11 月 13 日 (火) 8:30～10:30	<ul style="list-style-type: none"> ・先輩起業家体験談 講師：田中邦裕氏 (CSAJ 理事) さくらインターネット株式会社 代表取締役社長 講師：前川 徹氏 (CSAJ フェロー) 東京通信大学 教授/国際大学 GLOCOM 所長
第 5 回 11 月 20 日 (火) 8:30～10:30	<ul style="list-style-type: none"> ・教育プログラム 講師：清水 高氏 フリービット株式会社 取締役副社長 講師：湯川 抗氏 昭和女子大学 グローバルビジネス学部 ビジネスデザイン学科 教授
第 6 回 11 月 27 日 (火) 8:30～10:30	<ul style="list-style-type: none"> ・ DEMO DAY 4th のリハーサル

(3)メンター陣による支援

運営委員会メンバーがメンターとなって、スタートアップ企業への支援を個別に対応した。
また、640社を超えるCSAJ会員企業から、支援を希望する企業の紹介なども行った。

(4)契約書等のひながた等の提供

以下の契約書等の雛型を紹介した。

2015年に作成され、Webサイトに公開されている各契約書等のひながたを紹介するとともに「第2回先輩起業家等による定期セミナー」において、平野弁護士(CSAJフェロー)による支援企業向けの説明も行った。

○掲載 Web ページ

<http://www.csaj.jp/activity/project/startup/support.html>

○掲載している書式等

■会社設立にともなって決定すべき事項のリスト

- ・ 株式会社用
- ・ 合同会社用

■ 定款のひながた

- ・ 定款 雛型 (取締役会 あり)
- ・ 定款 雛型 (取締役会 なし)
- ・ 定款 雛型 (合同会社)

■ 株主間契約

■ 投資契約書

- ・ シード・ラウンド用 (競合避止義務なし)
- ・ シード・ラウンド用 (競合避止義務あり)

■ 新株予約権割当契約書 (税制適格についての考慮なし)

(5)相談窓口の設置

以下の相談窓口を設置し、相談を受け付けた。

○相談窓口メールアドレス startup-info@csaj.jp

相談内容に応じて、事務局より先輩起業家 (メンター) および専門家の方々を紹介した。

○CSAJの活動に協力をいただいている専門家の方々の Web を紹介

<http://www.csaj.jp/activity/support/consulting.html>

(6)ワーキングスペース・商談スペースの無償提供

各メンターの協力も受け、以下のワーキングスペース・商談スペースを無償で提供した。

○サイボウズ社の商談スペースの利用

サイボウズ社のオープンスペースを商談スペースとして提供。

サイボウズ株式会社 〒103-6028 東京都中央区日本橋 2-7-1 東京日本橋タワー 27 階

地図: http://cybozu.co.jp/company/info/map_tokyo.html

利用可能日時: 平日 9:00~18:00 (土・日・祝日、同社の休日は除く)



○フォーラムエイト社のセミナールーム、プレゼンテーションルームの利用

フォーラムエイト社のセミナールーム、プレゼンテーションルーム、中会議室の無償提供。

各ルームにはテレビ会議システム常設。また、ノートPC 20台の利用も可能。

株式会社フォーラムエイト 〒108-6021 東京都港区港南 2-15-1 品川インターシティ A 棟 21F

地図：<http://www.forum8.co.jp/forum8/showroom.htm#sr-tokyo>

利用可能日時：平日 9:00～18:00（土・日・祝日、同社の休日は除く）



○CSAJ 内ワーキングスペースおよび商談スペースの利用

先輩起業家による定期セミナー終了後から 17:00 まで、CSAJ 内の会議室を開放。その他の日程も、希望に応じて商談スペースを提供。

一般社団法人コンピュータソフトウェア協会

〒107-0052 東京都港区赤坂 1-3-6

赤坂グレースビル 3 階

地図：<http://www.csaj.jp/member/room.html>

利用可能日時：平日 10:00～18:00

（土・日・祝日、年末年始休暇、協会設立記念日を除く）



(7) レンタルサーバの提供および技術支援

さくらインターネット社の協力により、以下の通り同社のサービスおよび技術支援を無償（期間限定）で提供した。

【支援内容】

■ インフラ支援

クラウドサーバー「さくらのクラウド」 (<http://cloud.sakura.ad.jp/>) の無償提供

制限：スペックや台数の制限は一切なし。

■ 技術支援

対面 or ビデオ会議によるインフラ環境の技術コンサル

【期間】

出資確定より6ヵ月。

6ヵ月経過後は、相談の上、最大1年まで更新可能。

(8)バーチャルオフィスの紹介

さくらインターネット社の協力により、以下のとおりバーチャルオフィスの期間限定無償提供を紹介した。

■Joe's ビジネスセンター (<http://www.joes-office.com/>)

さくらインターネット社の子会社「Joe's クラウドコンピューティング」が運営している「バーチャルオフィスサービス」を、一定期間無償で提供。梅田・銀座・青山のいずれかの住所利用、郵便物・FAXの転送、会議室、電話転送サービス等の利用が可能。※具体的な内容については、応相談

Joe's ビジネスセンター (<http://www.joes-office.com/>)

Joe's バーチャルオフィスの例：東京・銀座



(9)製品発表の場の提供

スタートアップ企業の製品発表の場として、「中間発表会(CEATEC JAPAN 2018)」「最終発表(Demo Day)」の開催、そしてCSAJが主催するアライアンスビジネス交流会での発表、関係他団体等での発表など各方面での場の提供を行った。

○中間発表会(CEATEC JAPAN 2018) ※詳細は後述。

- ・会期：2018年10月19日(金)
- ・場所：幕張メッセ(千葉)

○最終発表(Demo Day 4th) ※詳細は後述。

- ・会期：2018年12月6日(木)
- ・会場：東京ミッドタウン

○その他

- ・CSAJ アライアンスビジネス交流会での発表

CSAJでは、IT企業間で互いのビジネスパートナーを探していただくためのビジネスマッチングの場を提供する「アライアンスビジネス交流会」を年に5回開催しており、CSAJスタートアップ支援事業で支援を受けている企業からも以下の通り発表が行われた。

2019年02月05日 ライフログテクノロジー株式会社

※2019年4月以降の発表企業も調整中。

- ・一般社団法人東京都情報産業協会(略称：IIT)ニュービジネス委員会(略称：NB 委員会)への参加
IIT/NB 委員会では、新たなビジネスモデルに対し、会員企業が新事業に積極的に取組めるよう事例の紹介や提供方法、ノウハウなどを支援し、さらには、時代の潮流に沿った新たな取組みを紹介するという目的をもって活動しており、この度、CSAJ スタートアップ支援事業で支援を受けている各社の発表の機会を設けていただき、以下の通り発表が行われた。

2018年06月18日 ライフログテクノロジー株式会社、パルソラ株式会社

※2019年以降も、継続して発表予定

(10)CSAJ 準会員に登録、CSAJ の各活動を紹介

スタートアップ企業がCSAJ 準会員として登録することで、CSAJ の各種活動への参加を可能とした。CSAJ 準会員として協会活動に参加し、各種情報収集や会員企業様との人脈拡大などに利用された。

○CSAJ 入会のご案内

→ <http://www.csaj.jp/nyukai/index.html>

6.中間発表会（CEATEC JAPAN 2018）の開催

2018年に新たに支援を開始したスタートアップ企業3社の中間発表会として、CEATEC JAPAN 2018のカンファレンスセッションにおいて各社の製品、事業概要等について紹介した。

開催日：平成30年10月19日（金）13:00-14:30

会場：幕張メッセ国際会議場

聴講：92名

はじめに、さくらインターネット株式会社 代表取締役社長（CSAJ 副会長）田中邦裕様による「これからの日本の成長を促進するスタートアップの条件 ～熱量とクリエイティビティ～」と題した特別講演が行われ、続いて CSAJ 笹岡専務理事よりスタートアップ支援事業の概要について説明が行われた。

その後、2018年に支援を開始したスタートアップ企業3社から、製品概要について説明が行われた。

■発表したスタートアップ企業3社

- ・ライフログテクノロジー株式会社
- ・株式会社ウェブエッジ
- ・株式会社 toraru



特別講演 さくらインターネット株式会社
代表取締役社長 田中邦裕 様



聴講者の皆様

7.最終発表会（Demo Day 4th）の開催

－第4回目となる投資家向け発表会を開催－

CSAJ スタートアップファンド投資事業有限責任組合と一般社団法人コンピュータソフトウェア協会（CSAJ）の共催で、「CSAJ Startup Demo Day 4th」を東京ミッドタウンにて12月6日に開催した。

はじめに、CSAJ スタートアップ支援事業投資委員会委員長の荻原紀男 CSAJ 会長より開会挨拶があり、続いて経済産業省商務情報政策局情報技術利用促進課課長中野剛志様より来賓ご挨拶をいただいた。

その後、CSAJ 笹岡専務理事からの CSAJ スタートアップ支援事業の概略に関する説明を行った。

そして、スタートアップ企業7社がプレゼンテーションを実施。質疑応答も時間いっぱいまで繰り広げられた。

発表終了後は、懇親会場に用意したデモブースで、参加各社が思い思いのデモブースを確認し、様々な質問や、時には厳しいご意見等により、スタートアップ企業の将来性を見定めていた。

また2015年より支援している企業から、以下の5社もデモコーナーに出展し、昨年に引き続き自社の商品を紹介した。

- ・エブリセンスジャパン株式会社
- ・株式会社円簿インターネットサービス
- ・キャップクラウド株式会社
- ・tripla 株式会社
- ・株式会社プレミアムアーツ



(1)開催概要

主 催：一般社団法人コンピュータソフトウェア協会（CSAJ）
CSAJ スタートアップファンド投資事業有限責任組合
後 援：経済産業省
独立行政法人情報処理推進機構(IPA)
一般社団法人日本ベンチャーキャピタル協会（JVCA）
一般財団法人ベンチャーエンタープライズセンター（VEC）
一般社団法人未踏



日 時：2018年12月6日（木）14:30～19:00

会 場：東京ミッドタウン タワー4F カンファレンス Room7

聴 講：90名

主催者挨拶：CSAJ 会長 荻原 紀男（株式会社豆蔵ホールディングス 代表取締役会長）

来賓ご挨拶：経済産業省 商務情報政策局 情報技術利用促進課 課長 中野 剛志 氏

概要説明：CSAJ 専務理事 笹岡 賢二郎



主催者挨拶
CSAJ 荻原会長



来賓ご挨拶
METI 中野課長

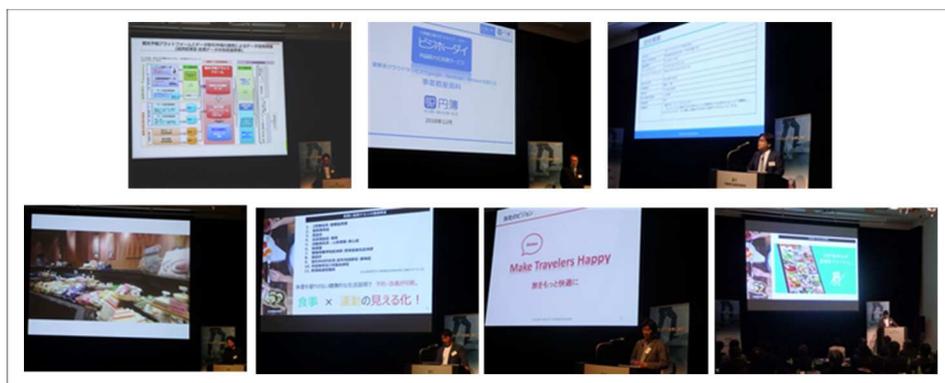


概要説明
CSAJ 笹岡専務理事

プレゼンテーション：スタートアップ企業のプレゼンテーション

CSAJ ファンドが投資しているスタートアップ企業、各社の製品・サービスに関するプレゼンテーションを実施した。

- ・エブリセンスジャパン株式会社
- ・株式会社円簿インターネットサービス
- ・キャップクラウド株式会社
- ・株式会社 toraru
- ・tripla 株式会社
- ・株式会社プレミアムアーツ
- ・ライフログテクノロジー株式会社



(2)登壇・出展した企業 10 社のご紹介

	株式会社ウェブエッジ http://www.webedge.jp/ 製品名：UQ Cloud
社員数 30 名規模以下の企業の有休申請・承認フローの簡略化とリアルタイムの有休状況を確認することを目的に、大きく 4 つ（申請、承認、状況確認、連携）の機能を提供する有休休暇管理サービスです。	
	エブリセンスジャパン株式会社 http://every-sense.com/ 製品名データ流通プラットフォーム EverySense
世界中のあらゆるセンサーデバイスが生成するデータと、そのデータを利用して今までにない事業やサービスの開発、学術研究に取り組む企業・研究機関が求めるデータの「希望条件」をマッチングさせ、データの売買を仲介する世界初のデータ流通プラットフォームです。「EverySense」は EverySense,inc.がプラットフォームを開発し、情報流通における中核的な仕組みに関して日本国内特許を取得しています。	
	株式会社円簿インターネットサービス http://yenbo.co.jp/ 製品名：円簿クラウド
「クラウド円簿」は、すべての機能を永続的に無料でご利用いただける小規模企業、個人事業主向けの「会計ソフト」「給与計算ソフト」「営業支援ソフト」をはじめ、契約書や帳票類の「ビジネス書式集」、会計や青色申告などの「業務マニュアル」、わかりやすい「助成金制度の最新情報」、専門家による「ビジネス講座」など、ワンストップで実践的な業務ソフトや最新のビジネス情報を無料で提供するビジネスポータルサイトです。	
	キャップクラウド株式会社 http://www.capcloud.co.jp/ 製品名：anyplace
クラウドテクノロジーの、「いつでも、どこでも」情報にアクセス出来る特性を活かし、企業の業務効率化を支援します。情報の価値は、受け取る人やタイミングによって大きく変わります。必要な情報を、必要なときに、必要な人へ届けることによって、働き方のパーソナライズを可能にし、「ひとりにひとつの働き方」が出来る環境を提供します。	
toraru	株式会社 toraru http://toraru.co.jp/ 製品名：toraru, genchi
人が違いを超えて交流していけるように、新しいコミュニケーションを創る会社で、オンラインサービス業として、WEB とタブレット・VR・AR・ロボット・ドローンなどを絡めたサービスを提供しております。世の中にまだないような革新的で人のお役に立てるサービスを創り出し、世の中をよりよく変えていきたいと考えています。	
	tripla 株式会社 http://corp.tripla.jp/ 製品名：tripla
訪日外国人向け総合チャット対話型サービス。英語・中国語・韓国語で 8 時から 22 時まで各種予約や観光案内に対応。AI 導入で利便性の向上を図っていきます。株式会社 tripla は、IT を活用した本アプリを通して、訪日外国人観光客への対応をトータルで支援しています。	
	株式会社プレミアムアーツ http://www.premiumartsinc.com/ 製品名：LiveAR
LiveAR は、ライブイベントからテレビ生放送、サイネージまで、あらゆるイベントや用途に対応可能な、世界で唯一のリアルタイム AR ソリューションです。実写映像にリアルタイムでハイクオリティ 3DCG のキャラクターやエフェクトを合成することができ、高精度なカメラトラッキング技術で、素早いカメラワークにも CG が同期します。	
	FacePeer 株式会社 https://www.face-peer.com/ 製品名：FaceHub
誰もが安心できる Face to Face のコミュニケーションをもっと手軽に」というミッションの下、WebRTC を使った Web 上での Face to Face コミュニケーションプラットフォーム『FaceHub』を提供しています。	
	株式会社 Mealthy http://mealthy.me/ 製品名：Mealthy
Mealthy は、日々多忙なビジネスパーソンをターゲットに、1 タップで徒歩 5 分以内の低カロリーで安価な好みの食事を検索できるサービスです。“食品検索のための日本最大のデータベースおよび誰もが簡単に実行できる操作性の構築”をした点が本サービスの独創性となっています。	
	ライフログテクノロジー株式会社 https://calomeal.com/ 製品名：カロミル
当社で提供しているヘルスケア アプリ「カロミル」は、日々の食事や運動の記録・管理が簡単におこなえる、ダイエット、健康管理アプリです。ダイエットや健康管理でのご利用はもちろんのこと、一日の栄養素がレーダチャートで確認できることもあり、糖尿病をはじめ腎臓病の方の栄養管理などでも使用されています。	

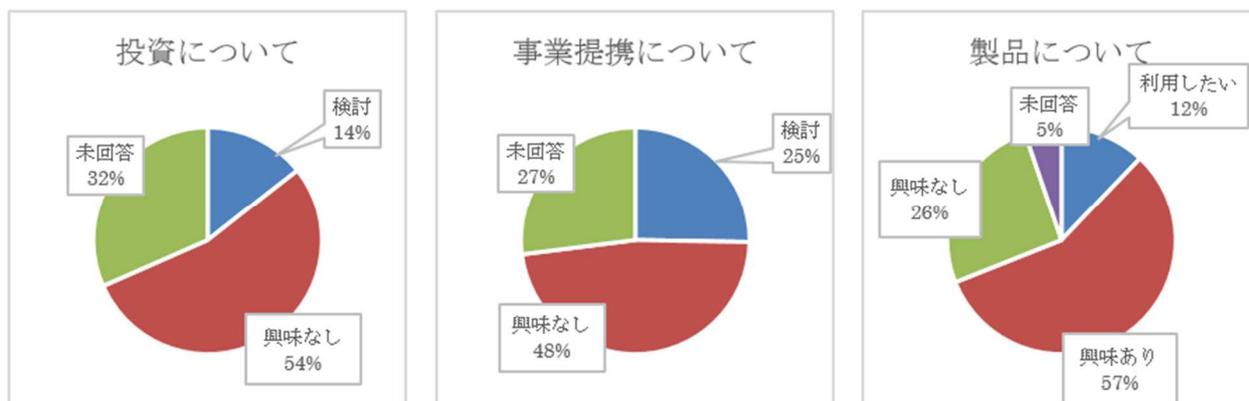
上記以外の各社の詳細説明や代表者のコメントは「2015 年（第 1 期）CSAJ スタートアップ支援事業実施報告」「2016 年（第 2 期）CSAJ スタートアップ支援事業実施報告」「2017 年（第 3 期）CSAJ スタートアップ支援事業実施報告」でご覧いただけます。

* 下記 URL よりダウンロードいただけます。

<http://www.csaj.jp/activity/project/startup/report.html>

○当日の聴講者アンケートで頂いた主な意見は以下の通り。

- ・スタートアップの成功者がファンドを作ってベンチャーを支援する仕組みは素晴らしいと思います。もっと普及させたいですね。
- ・今後も益々重要になっていくと考えています。EXIT として会員企業への売却をしていくと、素晴らしい ECOSYSTEM になると思います。
- ・最新技術動向を把握するのにたいへん役立っている。
- ・各社特徴が出ていてよろしいかと。



「CSAJ Startup Demo Day 4th」終了後、会場で収集したアンケート結果をもとに、10社に興味を持ったVCとの橋渡しを行い、各社が個別に訪問するなど、積極的な活動を行った。今後の成果を期待しているところである。

また、「CSAJ Startup Demo Day 4th」実施記録として以下のWebにて終了報告を掲載しておりますのであわせてご参照いただければ幸いです。

終了報告 http://www.csaj.jp/NEWS/activity/startup/20171207_report.html

8.総括

2015年に経済産業省より受託した『平成26年度補正「先端課題に対応したベンチャー事業化支援等事業（ITベンチャーのスタートアップ促進事業）」の結果を受け、CSAJでは、2015年6月に組成したCSAJスタートアップファンド投資事業有限責任組合（CSAJファンド）と協力し、CSAJスタートアップ支援事業を2017年も継続して実施した。

2018年は、CSAJファンドの4期目として、CSAJスタートアップ支援事業の運営委員会・投資委員会と連携し、スタートアップ支援企業の募集から投資、各種支援等の作業・イベントはおおむね順調に実施することができた。以下は、事業実施の概要である。

- 1) 2015年に組成したCSAJファンドでは、2016年に1月末まで有限責任組合員（LP）を募集し、CSAJを含む13組合員（企業・団体・個人）で組織され、出資約束金額は2.85億円となった。
- 2) CSAJファンドは、金融商品取引法による適格機関投資家等特例業務にしたがってCSAJが無限責任組合員（GP）となって運営を行った。
- 3) 2018年(第4期)のスタートアップ企業の募集は、CSAJスタートアップ支援事業公式サイトにて行い、一次募集では4社、二次募集では15社の応募があり、2015年（第1期）から2017年（第3期）までの応募とあわせた応募総数は79社となった。
- 4) 2018年に開催した投資委員会では、合計3社への投資を決定し、2015年5社、2016年8社、2017年6社の投資決定企業を合わせると22社となった。
- 5) 投資を決定したスタートアップ企業を育成するため、支援企業の経営者を対象として先輩起業家等による定期セミナーを6回開催（10月～11月）した。その他、e-learningによる教育プログラムの提供、契約書等の雛型の提供、相談窓口の設置、コミュニティサイト等を設置、ワーキングスペース・商談スペースの無償提供、レンタルサーバの提供と技術支援、バーチャルオフィスの紹介等の各種支援プログラムを提供した。
- 6) 10月に幕張メッセで開催されたCEATEC JAPAN 2018において中間発表会を実施し、スタートアップ企業3社がプレゼンテーションを行い、92名の聴講者には大変好評を得ることができた。
- 7) 12月6日にベンチャーキャピタル(VC)、事業会社のベンチャー投資部門などの関係者を集めDemo Day 4thを開催し、約90人の来場により大変盛況な会となり、今後の追加投資が期待されている。
- 8) 第4期二次募集で応募があった15社の事務局によるヒアリングは、2018年より実施され、その後、投資委員会での審議を経て、投資を決定する。
- 9) 第5期は、2019年4月より募集を開始し、本事業を継続する。

以上

資料 1 CSAJ スタートアップ支援事業の案内(2018 年募集要項)



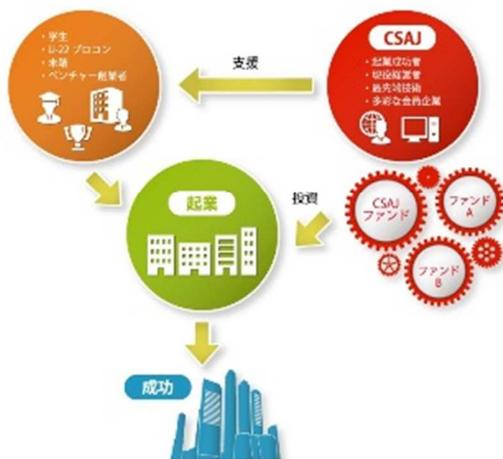
CSAJ Startup

一般社団法人コンピュータソフトウェア協会 (CSAJ) では、ソフトウェア分野での起業成功者が多数存在する特色を生かし、ソフトウェア開発で起業を図るスタートアップに対して各種支援を行う「CSAJ スタートアップ支援事業」を、2015年6月にスタートしました。

CSAJ スタートアップ支援事業とは

CSAJがソフトウェアを中核とした技術系スタートアップを公募・選定し、出資を行います。あわせて、起業経験を持つ現役経営者等による経営指導、メンタリング、教育・訓練等充実した支援体制で、革新的なソフトウェアを生み出すスタートアップ企業をバックアップします。

また、本事業の運営開始に伴い、出資面で支援する「CSAJ スタートアップファンド投資事業有限責任組合(以下「CSAJファンド」)」を新たに設置いたしました。「CSAJ スタートアップ支援事業」で発掘・育成された起業家には、「CSAJファンド」から、シード期の少額出資と成長の期待できる企業への多額出資の2段階での投資を予定しております。



目的

「世界を変える革新的なソフトウェア」を生み出すため、シリコンバレーのような「起業家が起業家を育てる」好循環を日本に創り出す。

スローガン

本気で日本のITベンチャーを育てる

支援対象・主な支援内容

◇支援対象

ソフトウェアを中核とした技術系スタートアップ企業またはチーム

◇主な支援内容

教育・訓練プログラムの提供、契約書等のひな形提供、相談窓口の設置、コミュニティサイト・広場の提供、先輩起業家等による定期セミナー開催、製品発表の場の提供、等

組織／支援体制

◇一般社団法人コンピュータソフトウェア協会／CSAJファンド無限責任組合員

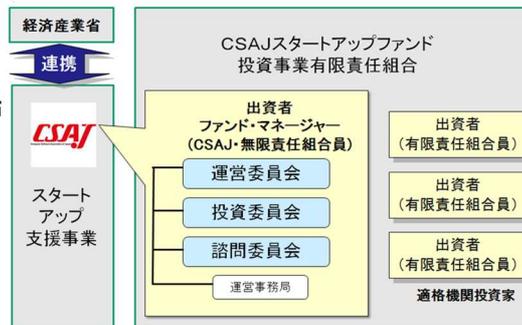
スタートアップ支援事業
 運営委員会(委員長:和田成史 CSAJ名誉会長)
 投資委員会(委員長:荻原紀男 CSAJ会長)
 諮問委員会

◇CSAJスタートアップファンド投資事業有限責任組合(略称:CSAJファンド)

無限責任組合員、有限責任組合員、
 有限責任組合員(適格機関投資家)

◇経済産業省

起業家を目指すIT人材のコミュニティを構築し、先輩企業家等によるスタートアップ支援が、革新的なベンチャー企業の創出に有効であることを実証する「経済産業省の平成26年度補正予算事業「ITベンチャーのスタートアップ促進事業」と連携



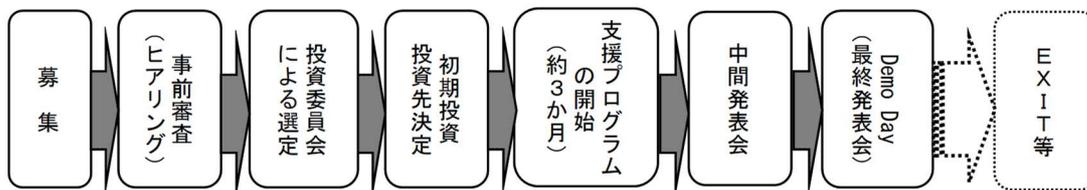
スタートアップ企業の募集

◇募集期間(2018年) 一次募集 2018年04月01日～2018年07月31日

二次募集 2018年10月01日～2019年01月31日

◇エントリー方法 CSAJスタートアップ公式サイトより、エントリーシートをダウンロードし、必要事項を記載の上、CSAJ事務局に提出

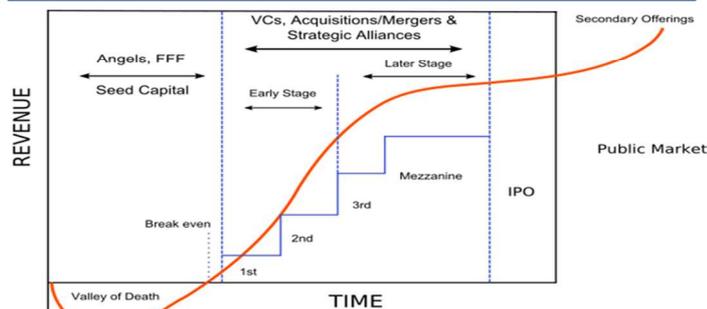
募集から採択、投資開始、教育(支援プログラム)、発表までの流れ



CSAJファンドからの投資

シード期の初期投資
 300～1,000万円程度を想定
 (取得株式:5～10%を想定)

投資のタイミング



少額出資(300万円～1000万円)

必要に応じて、追加出資を検討

MENTOR



和田 成史 (委員長)

(株)オービックビジネス
コンサルタント
代表取締役社長
CSAJ名誉会長(前会長)



荻原 紀男

(株)豆蔵ホールディングス
代表取締役会長
CSAJ会長



青野 慶久

サイボウズ(株)
代表取締役社長
CSAJ副会長



伊藤 裕二

(株)フォーラムエイト
代表取締役社長
CSAJ副会長



田中 邦裕

さくらインターネット(株)
代表取締役社長
CSAJ副会長



清水 高

フリービット(株)
取締役副社長



襟川 恵子

(株)コーエーテックホールディングス
代表取締役会長
CSAJ名誉顧問



平野 高志

ブレイクモア法律事務所
弁護士
CSAJフェロー



高間 徹

元米国ベンチャー企業
Vice President



湯川 抗

昭和女子大学
グローバルビジネス学部
ビジネスデザイン学科 教授



日野和麻呂

(株)オービックビジネス
コンサルタント
開発部 部長
日本RA(株) 取締役



黒住 哲理

ブレイクモア法律事務所
弁護士



前川 徹

国際大学GLOCOM 所長
東京通信大学 情報マネジメント学部
学部長 教授
CSAJフェロー



笹岡 賢二郎

(一社)コンピュータソフトウェア協会
専務理事

CSAJスタートアップ支援企業

CSAJスタートアップ支援事業で採択された企業をご紹介します。



■ 各社の詳細は、Webサイトをご参照下さい。⇒

http://www.csajstartup.com/#startupresults_block



CSAJスタートアップファンド投資事業有限責任組合

ファンド名称	CSAJスタートアップファンド投資事業有限責任組合 (略称: CSAJファンド / 2015年6月組成)
無限責任組合員(GP)	一般社団法人コンピュータソフトウェア協会
出資規模	2.85億円
出資期間	5年を想定
ファンド存続期間	7年を想定 (最大3年まで期間を延長する可能性あり)
主な組成投資家	(株)豆蔵ホールディングス、(株)フォーラムエイト、サイボウズ(株)、(株)コーエーテクモキャピタル、さくらインターネット(株)、フリービットインベンスメント(株)、(株)コスモ・コンピューティングシステム、(株)大塚商会、IoTスタートアップ(株)、キャピタル・パートナーズ証券(株)、(株)アイビス・キャピタル・パートナーズ、(一社)コンピュータソフトウェア協会(無限責任組合員)等

一般投資家(無限責任組合員)募集は終了しました。

お問い合わせ



2018.12.05

資料2 CSAJスタートアップ支援エントリーシート

CSAJスタートアップ支援 エントリーシート

申込日: 年 月 日

会社・チームについて	
フリガナ	
会社名・チーム名※	
本社所在地※	〒
電話番号	
Web Page	
設立年月日※	
従業員数	
資本金	
代表者について	
フリガナ	
代表者氏名※	
電話番号※	(会社/自宅/携帯)
メールアドレス※	
生年月日※	
Twitter ID	
Facebookページ	
略歴※	
サービス・製品について	
名称※	
概要※	
デモサイトURL	
開発状況※	<input type="checkbox"/> 未着手 <input type="checkbox"/> β版あり <input type="checkbox"/> 商用リリース済(年 月) <input type="checkbox"/> その他()
適用技術※	
対象ユーザー※	
市場規模※	
想定するグローバル展開※	
ゴールイメージ※	
現状の課題※	
エントリーのきっかけ※	
1. 紹介 (紹介者名:) 2. Web検索 3. その他 ()	

(※印の項目は記入必須です)

■以下の資料とあわせて事務局へご送付ください。

- ・ 製品・サービスの説明資料(Powerpoint)
- ・ 直近の決算報告(あれば)
- ・ 事業計画書(あれば)

■同意事項

エントリーシートの提出にあたっては、以下の事項にご同意の上、ご送付ください。同意いただけない場合及び必要な個人情報を提供いただけない場合は、受付および審査等に関する情報提供などができませんので、予めご了承ください。

- ・ 記入いただいた情報は個人情報になりますので、ご郵送等の際は中が透けて見えないようご注意ください。電子メールを利用する場合は、暗号化するなどでご対応下さい。
- ・ 記入いただいた個人情報は、当ファンドへのエントリーの他、等ファンドが主催する各種セミナーの開催や刊行物等の発行の案内に利用させていただく場合があります。
- ・ 当ファンドでは、業務の一部を外部に委託する場合があります。その場合、個人情報の取り扱いについては、委託先と機密保持契約書等を締結し、外部への漏洩、再委託の防止等不適切な取り扱いがないよう適切に管理いたします。
- ・ 提供いただいた個人情報の開示、訂正、利用停止、削除を希望される場合は、ご本人であることを確認させていただいた上、速やかに対応させていただきます。なお、開示の方法は、原則口頭またはFAXによるものとし、無料で対応させていただきますが、他の方法を希望される場合には実費にて対応致しません。なお、本件に関するお問い合わせは、以下にご連絡ください。

【送付先・問合せ】

〒107-0052

東京都港区赤坂1-3-6 赤坂グレースビル4F

一般社団法人コンピュータソフトウェア協会 内 CSAJスタートアップファンド事務局

TEL: 03-6435-5702 / FAX: 03-3560-8441 / Email: startup-info@csaj.jp

担当: 井上、中野

事務局使用欄

2018年(第4期)CSAJスタートアップファンド支援事業 実施報告

2019年3月 発行

発行 CSAJ スタートアップファンド投資事業有限責任組合
無限責任組合員 一般社団法人コンピュータソフトウェア協会
〒107-0052 東京都港区赤坂 1-3-6 赤坂グレースビル
TEL : 03-3560-8440 FAX : 03-3560-8441
URL : <http://www.csaj.jp/>

©2018 CSAJ Startup Fund Investment Limited Partnership
Computer Software Association of Japan